

## GKT スプリントレース 千葉大会 共通規則書

V.1 2023.1

このイベントはエンジョイ派のレンタルカーターがレースを楽しむイベントです。楽しく、怪我無くイベントを開催できるように、全ての参加者は規則を守ってお互いをリスペクト(尊重)して大会を楽しんでください。

上記にご賛同および本規則をご理解頂いた上、御参加をお願い致します。

### 1. 参加対象 ※下記条件を全て満たしている方

- ① みんなと仲良くレースができる方
- ② 満15歳以上※今年15歳になる14歳のドライバーも参加が可能となります。詳しくはスタッフにお申し出ください。
- ③ ハーバーサーキット千葉のライセンスを所持している方でエントリー時点でスポーツ走行の経験がある方
- ④ SWSに登録している方  
(SWSホームページから登録が出来ます。<https://www.sodiwseries.com/ja-jp/become-sws-driver.html>詳しくはスタッフにお問合せ下さい。)

### 2. 開催日 全7戦(3大会)

第1・2戦	第3・4戦	第5・6・7戦
1/29(日)	3/26(日)	4/30(日)

※暴風雨や大雨、警報発令時の場合は中止となる場合があります。※不成立や中止があった場合などは開催日を追加する場合があります。

### 3. 当日のタイムスケジュール

- ※参加台数により変更になる場合があります。  
※ジュニアレースとスプリントレースが同日開催されます。

8:30	ゲートオープン
8:30	受付・予選マシン抽選・ドライバー計測
8:55	ドライバーズミーティング
9:20	Jr 練習兼予選タイムアタック①(2分+5分) A→B→C
10:00	Sp 練習兼予選タイムアタック①(2分+5分) A→B
10:30	Jr 決勝① C→B→A (15周)
11:15	Sp 決勝① B→A(18周)
11:50	Jr 予選タイムアタック②(5分) C→B→A
12:20	Sp 予選タイムアタック②(5分) B→A
12:45	Jr 決勝② C→B→A (15周)
13:30	Sp 決勝② B→A(18周)
14:00	終了

### 4. エントリーについて

エントリー受付期間	前戦終了時から受付開始、定員(18名)に達した時点で切(定員追加の場合有り) 第1次締切 開催日1週間前時点で最低開催台数(6名)に達していない場合は不開催となります。 第2次締切 最低開催台数に達していた場合は引き続き開催日2日前まで(定員に満たない場合は追加受付有り)
エントリー方法	<b>SWSホームページ</b> ハーバーサーキットのレースページからのエントリーを行ってください。 ① SWSページでエントリー <a href="https://www.sodiwseries.com/ja-jp/tracks/harbor-circuit-289.html">https://www.sodiwseries.com/ja-jp/tracks/harbor-circuit-289.html</a> ② 初回のみエントリー用紙を記入、提出 エントリー用紙はハーバーサーキットHPよりダウンロード、又は店頭でお渡しします。 提出は店頭で直接、又はFAX(043-441-3246) 又はメール(info@harbor-circuit.com ) ③ 電話で各店舗にエントリー確認(043-441-3243) ※サーキットからの返信又は電話連絡にてエントリー完了となります。
エントリー費用	¥9,000(2戦分) エントリーフィーは開催当日受付にてお支払いをお願いします。第5・6・7戦は¥12,000 ※ホームコースがハーバーサーキット千葉以外の方は遠征補助で1,000円割引 ※キャンセルの場合、開催日の6日前からキャンセル料としてエントリーフィーの半額をお支払い頂きます。

### 5. ドライバーの装備品について

- レースイベントに参加される方の装備品はヘルメット フルフェイス又はジェット型(共にシールドは必備)  
長袖・長ズボン・グローブ、の着用が義務付けとなります。(女性はネックガード推奨)
- 装備品やヘルメットの顎紐、バイザー、シートベルト等、不備があった場合はオレンジボール旗提示後ピットインとなります。
- 携帯電話及び各種無線機器を使用しての走行中のドライバーとの通信は禁止となります。
- シートベルト(カート含む)に対しての加工は禁止です。

### 6. 練習走行・予選タイムアタックについて 練習2分間+予選①5分間 予選②5分間

- 予選①のAグループのみウォーミングアップを目的とし練習走行が3分間となります。※2グループ以上で開催時のみ
- 予選①のみ練習走行時間終了後からのタイムが予選結果となります。
- ハーフミックス方式を採用します。  
受付時にグループ分け、ピット番号の抽選を行い、抽選で確定したピット番号に停車しているカートに乗車頂きます。  
予選①、②共に同じグループ分け、同じピット番号で行います。  
※全セッションでチェッカー後は故意に順位を入れ替えない様にピットに戻ってください。  
※状況により主催者の判断で上記の方法以外でカートを並べ替える場合があります。
- 予選タイムアタック①の総合結果で決勝スプリントレース①のクラス分け及びスターティンググリッドを決定します。
- 予選タイムアタック②の総合結果で決勝スプリントレース②のクラス分け及びスターティンググリッドを決定します。

※ベストタイムが同タイムの場合はセカンドベストタイムで予選結果を決定いたします。

## 7. 決勝レースについて ①② 18周

- 使用マシンは自分のスターティンググリッドと同じ番号のピット番号に停車しているカートに乗車してください。
- スタート方式:1列のローリングスタートを行います。
- 各決勝のクラス分けは各グループ最大9台、最低4台となる組み合わせとなります。(参加台数により変更する場合があります)

## 8. キャリーウェイト制 80kg(最大 30 kgまで)

- ドライバー装備品込み(ヘルメットなど走行時の状態)に合わせて予選、決勝共にウエイトを搭載(2.5 kg内で四捨五入)
- 女性は一律 60 kg で計算(希望の場合は計量も可能)
- ウエイトはセルフで搭載して下さい→ウエイトボックスのふたは閉めないでください→スタート前にチェック→走行後はセルフで戻して下さい。※取り扱いに注意して下さい
- 予選①の練習走行前に装備品込みの計量を行いウエイト管理の腕章を渡します。※左腕に付けてください  
※ヘルメット・グローブ・服装・シューズ・ネックガード・リブプロテクター込みで計量を行います。
- 不正行為が確認された場合は当該レース失格となります。(レース前に再度計量の場合もあります)
- カート装備品(既成・自作シートクッション)は計量の対象外とさせていただきます。
- レース開催日の1週間前の土曜日から前日までレース参加者のみウエイトを積んだ練習を可能とさせていただきます。
- 必ず指定したカラーのウエイト数を搭載してください。指定色以外の組み合わせは不可。
- ポケットやプロテクター内にウエイト(走行に不要な物)を使う事は出来ません。
- 体に巻き付けるウエイト器具などは使用が禁止となります
- A 決勝の全ドライバーは決勝スタート前にウエイトの再計量を行います。その他のクラスも抜き打ちで再計量する場合があります。
- 全ての公式計量において計量中の重量を増やすことを目的とした「計量途中での飲水・計量途中での装備品変更・計量後の装備品変更」を禁止します。

ドライバー装備重量	ウエイト	■=10kg ■=5kg ■=2.5kg
52.4kg 以下	30kg	■ ■ ■ ■ ■
52.5~54.9kg	27.5kg	■ ■ ■ ■
55.0~57.4kg	25kg	■ ■ ■
57.5~59.9kg	22.5kg	■ ■ ■
60.0~62.4kg	20kg	■ ■
62.5~64.9kg	17.5kg	■ ■ ■
65.0~67.4kg	15kg	■ ■
67.5~69.9kg	12.5kg	■ ■
70.0~72.4kg	10kg	■
72.5~74.9kg	7.5kg	■ ■
75.0~77.4kg	5kg	■
77.5~79.9kg	2.5kg	■
80.0 以上 kg	0kg	

(例) 65kgの人→15kgウエイト ■ ■ 搭載

## 9. ピットロードでの安全義務について

- ピットイン・アウト時は後続車に見えるように右手を挙げて合図して下さい。  
ピットロード内はせまく危険なため必ず徐行をお願いいたします。指定された一時停止ラインで必ず一時停止をしてください。
- レース当日はピットロード内にスピード抑制の為にパイロンシケインを設置する場合がありますのでパイロンタッチに注意して下さい。
- コースインする際は必ず1コーナー出口までホワイトラインの左側をキープして走行して、右手を挙げてください。  
コースを走行しているカートが優先となります。クリアな合流が出来るまでは左側を走行してください。

## 10. 走行中のマシントラブルについて

- オレンジボール旗を提示します。ピットに戻りオフィシャルの指示に従いスペアカーに乗り換えて下さい。
- コース内で止まってしまった場合はオフィシャルが安全な場所までカートを移動します。オフィシャルの指示でドライバーは装備品を装着したままコースを歩いてPITに戻ってください。その後スペアカーに乗り換え、再スタートとなります。
- すでにスペアカーが出ている場合やスペアカーがない場合、修理可能な場合を除いてリタイヤとなります。
- クラッシュによりマシンが壊れた場合、スペアカーは使用できません。修理可能な場合を除いてリタイヤとなります。
- その他、競技長の判断によりリタイヤとなる場合もあります。

## 11. フルコースコーション[VS]及びレースの中断について

- 何らかのトラブルや天候の急変により必要に応じてバーチャルセーフティーカー(以下VS)が導入されます。この場合はコースのシグナルが黄色に点滅して、メインポストで「VS」のサインボードと黄旗を提示すると同時に全車一斉にリモートコントロールによりエンジンリミッターが掛かります。追い越しは禁止で、尚且つ前車との距離はリミッターがかかった時点での距離を保つようにしてください。機器の故障によりリミッターが効かない場合も距離を保って追い越しは禁止となります。VSの終了時は黄旗が解除されメインポストでグリーンフラッグが振られリミッターが解除されます。VSは予選タイムアタックから適用されます。
- 赤旗によるレースの中断  
コースの破損・計測器のトラブル・多重クラッシュ等の理由でレースを中断する必要があると競技長が判断した場合はレッドフラッグにより走行を中断します。走行中のドライバーは徐行してオフィシャルが指示するフィニッシュライン手前で安全に停止して下さい。  
状況によってセッション又は決勝レースは短縮又は中止される場合があります。決勝レースについてはトップが14周を超えた場合は赤旗の出た1周前の順位でレースは成立とします。(タイムアタックは3分を超えた場合は赤旗時点でのタイムで順位決定)  
レース成立周回に満たない場合は赤旗の出た1周前の順位から残り周回数での第2レースを行います。

12. ペナルティについて →「レンタルカートガイドライン」及び「ハーバーサーキット千葉特別ガイドライン」を参照してください。

●レース中のペナルティはメインポストで「ペナルティ」ボードを提示後リミッターペナルティ(5~30秒)となります。

※リミッターペナルティ中は他車の走行を妨害しない様に走行してください。

●白黒旗は警告時のみ提示されます。

(白黒旗の場合でもレース中のリミッターペナルティや、レース後のペナルティに変更となる場合があります)

●ペナルティは、レース終了後に審議の結果で科される場合があります。

●走行中のプッシング、無理な追い越し、幅寄せ、過度なブロックングや進路変更、ピット内危険走行などの危険行為は主催者及び競技長の判断で警告又はペナルティ又はレース失格となります。/秒数加算/周回数の減算/失格

●ブロックラインの規制について

他のドライバーのタイムアタックの妨害となるブロックライン・後方にあるカートの位置を確認して故意に進路変更をする行為・直線部分で右へ左へと2回以上の進路変更(ジグザグ走行)・ブロックラインからレコードラインに戻る行為・その他スポーツマンシップに反すると判断した場合は警告旗やペナルティの対象となります。※千葉店のコースの特性により、数周続けての極端なブロックラインでの走行はレースが成り立たなくなるため禁止します。ただし、スタート直後1・2周目及び最終周14・15周目のみ連続したブロック走行を認めます。

●ルールに違反した場合は、下記のペナルティが科せられます。

	違反行為	ペナルティ
タイムアタック	一時停止無視・イエローコーション、フラッグ無視・パイロンタッチ・ホワイトラインカット・その他の違反・プッシング・幅寄せ・コース外走行・その他の違反	注意又はベストラップ削除
決勝レース	一時停止無視・イエローコーション無視・フラッグ無視・ホワイトラインカット・パイロンタッチ・プッシング・幅寄せ・ブロックング、無理な追い越し・ピットイン回数(タイミング)・コース外走行・その他の違反	① ペナルティボード提示後→リミッター5~30秒 ② レース後 ポジションダウン/周回数減算/タイムペナルティ

13. 失格について 失格は下記の反則行為に科せられます。※施設退去して頂く場合もあります。

●主催者・オフィシャル・他のドライバーの名誉を傷つける様な言動をした場合

●オフィシャルの指示や規則に従わない場合や重大な違反行為・危険行為・マナー違反・不正行為など

14.重要事項

●悪天候について 雨天の場合でもレースは開催されますので雨具等は各自で準備をお願いします。ただし悪天候によって主催者の判断でレースの短縮・中止・中断等がある場合があります。中止による参加者の損失に対する補償はありませんのでご了承ください。

●主催者は会場内で撮影された全ての参加者の肖像権を有し、音声、写真、映像などを放送、出版、インターネット公開等にて使用できることとします。

●全ての参加者はレンタルカートには個体差があることを承知して参加しなければなりません。

●全ての参加者は、走行中に発生した保険の範囲を超える事故や怪我は自己責任で解決し、主催者、サーキット所有者、管理者、大会に関わる関係各所、他の参加者を非難、責任追及、損害賠償の要求、訴訟を起こさないこととします。

●主催者は不可抗力による特別な事情(特に悪天候や安全上の理由)が生じた場合にはイベントを中止することが出来ます。

●全ての参加者は、主催者やレースの関係者に対し、または参加者同士で他人が不快に感じる行為や不謹慎な言葉使い、暴言、威圧、大声、あるいはイベントを妨害する行為をとった場合、失格とします。※施設退去して頂く場合もあります。

●主催者や関係者、参加者同士に対して SNS 等で誹謗中傷、侮辱をした場合、今後イベントへの参加を取り消す場合やエントリーの拒否をする場合があります。

●主催者、全ての参加者はお互いをリスペクト(尊重)して大会を楽しんでください。

●主催者が規則の変更が必要と判断した場合は、改訂版規則書または、公式通知として発表致します。

●規則の解釈、本注意事項ならびに競技の細則に関する解釈に疑義、不足が生じた場合は主催者及び競技長の決定を最終的なものと致します。

15. 賞典について(2戦共通)

各決勝 1~3位 記念品





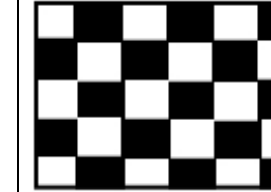


16.シリーズポイントについて

SWSポイントに準ずる(全戦有効)シリーズポイントは決勝のスタートを切った方に与えられます。

※シリーズ上位は年間表彰をいたします(全戦開催された場合で全戦参加された方が対象)

※シリーズチャンピオンでSWS世界大会出場の場合は一部エントリー費用の補助(ホームコースがハーバーサーキット千葉の場合)

17.フラッグについて

ブラックフラッグ (黒旗)	ブルーフラッグ (青旗)	オレンジ ボール	白黒旗	チェッカー フラッグ	レッドシグナル (赤旗)	イエローシグナル (黄旗)
						
すみやかにピットインして競技長の所に来て下さい。	後ろから先頭集団が接近しています。 静止:進路を譲る準備 振動:進路をすぐ譲る	装備品の不備、マシンラブル時に提示。ピットインしてオフィシャルの指示に従って下さい。	警告のみ ピットイン不要。	走行終了の合図です。 ゆっくり1周してピットインしてください。	走行中断の合図です。 徐行してオフィシャルの指示に従い最終コーナーに移動して下さい	コース内の危険をお知らせの合図です。前方に注意して走行してください。追い越しは禁止となります。

ハーバーサーキットインドア千葉 千葉県千葉市中央区出洲港 13-26 千葉スポーツプラザ2F

TEL 043-441-3243 FAX 043-441-3246 E-mail / [info@harbor-circuit.com](mailto:info@harbor-circuit.com)

